

畜産茨城

第485号

令和2年7月29日

発行所／茨城県水戸市梅香1丁目2番56号
公益社団法人 茨城県畜産協会
電話 029 (231) 7501
URL <http://ibaraki.lin.gr.jp>
発行人／八木岡 努

目次

「牛乳の日」大井川県知事・森田県議会議長へ表敬訪問…	1	トウモロコシサイレージの調製のポイント…	5
就任挨拶…	2	配合飼料価格安定制度の概況について…	7
令和元年度茨城県畜産大賞表彰式 開催されました…	2	令和2年5月市況…	8
子実用トウモロコシの生産・利用の取り組み…	2	地方競馬場外発売日程…	8
鹿行地域におけるCSF(豚熱)ワクチン接種について…	3	令和2年6月市況…	9
「地域資源を利用した脱臭及び 蒸発散の技術開発にむけた新たな試験研究について」…	4	牛マルキン発動状況…	9
		飲食店応援キャンペーンを開催…	10



国際連合食糧農業機構(F A O)が、2001年6月1日を「WORLD MILK DAY」として提唱、日本でも2008年から6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」と制定されました。

牛乳普及協会では毎年、牛乳・乳製品の消費拡大の契機として、また牛乳の価値をPRするため、表敬訪問を行っています。

今回は緊急事態宣言が解除されて間もない6月1日に、大井川県知事をはじめ森田県議会議長、小泉教育長、今野農林水産部長を表敬訪問し、牛

乳やヨーグルトを普段よりモウ1本多く消費することを推進する、農林水産省の「プラスワンプロジェクト」など今後の消費拡大に向けた取組を紹介しました。併せて新型コロナウイルス感染拡大による牛乳・乳製品の需要低迷の現況や、生産者や乳業メーカーが抱える課題などについて報告しました。また、医療・福祉施設・児童福祉施設・学校などに牛乳を無償提供している取組事例などの報告も行いました。

茨城県牛乳普及協会

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立てられています

就任挨拶

公益社団法人茨城県畜産協会 会長 八木岡 努



この度の理事会において会長に就任いたしました八木岡努でございます。

就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

さて、皆様もご承知のとおり、畜産を取り巻く情勢は、高齢化による担い手の減少や生産コストの増大、急速なグローバル化の進展に加え、国内外における各種家畜伝染病のリスク増大、

さらに新型コロナウイルス感染症の影響は長期化が予想されるなど、かつてないほどの厳しい環境にあります。

当協会といたしましては、これらの情勢を踏まえ、畜産経営の安定と本県畜産のさらなる発展のため、関係機関及び団体の皆様の協力を得ながら、生産基盤の強化や収益性の向上対策、価格安定対策、家畜衛生対策等に役職員一丸となって取り組んでまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度「茨城県畜産大賞」表彰式が開催されました



当協会は、令和2年6月29日（月）、茨城県J A会館において令和元年度茨城県畜産大賞表彰式を開催しました。

この畜産大賞は、本県畜産の名声を高め、畜産技術の向上と将来の経営に希望を与える等の

著しい功績があった方々を表彰しているものです。令和元年度は厳正な審査の結果、1名の方が受賞されました。受賞者の詳細については、次のとおりです。

☆優秀賞（地域振興部門）

成島 克巳 氏

「常陸牛指定生産者」として長年培った飼養技術等を、県南地域を始めとする若手経営者や、自家配合を行う常陸牛生産者に対し、これまでの自身の経験を踏まえて技術継承するなど、地域の飼養技術レベルの向上に大きく寄与している。各種共励会等においても数々の賞を受賞しており、常陸牛生産者の手本として常陸牛のブランド力向上に貢献している。

子実用トウモロコシの生産・利用の取り組み

茨城県県西農林事務所 振興・環境室 畜産振興課

【子実用トウモロコシ生産の背景】

飼料自給率は26%（平成29年度 農林水産省）と低く、配合飼料の原料となるトウモロコシの大部分は輸入しています。平成20年に飼料価格が高騰してから国産飼料を増産する取り組みが進められています。

近年、飼料用トウモロコシの子実部分だけを収穫・乾燥して利用する子実用トウモロコシを栽培する取組が全国で始まっています。子実用

トウモロコシは刈り残った茎葉をほ場にすき込むことによる緑肥効果が期待されます。

さらにトウモロコシは根が作土層に深く侵入して物理性の改善が図られます。

【取り組み紹介】

県西地域では①自家生産利用を行っている境町の塚原牧場（養豚農家）と②耕種農家である筑西市の（有）おおしまが生産し、下妻市の松崎養鶏が利用するといった2つの取組事例がありま

す。今回は、(有)おおしまと松崎養鶏の取り組みを紹介します。



平飼い飼養の松崎養鶏

【麦・大豆の収量向上に向けた子実用トウモロコシの導入】

生産農家である(有)おおしまは、筑西市にて米のほか水田転作作物として麦・大豆を生産しています。連作による麦・大豆の収量低下や難防除雑草対策の課題を抱え、大豆作付け後に緑肥作物を利用する等の対策を実施していました。

そのような中で大島氏は麦・大豆の収量向上を図るため、平成27年から輪作作物の一つとして子実用トウモロコシの栽培を開始しました。しかし、当初は生産した子実用トウモロコシの利用先が見当たらない状態でした。

【国産飼料にこだわりをもった平飼い養鶏農家での利用】

利用先には、飼養羽数が1,000羽未満であり、自家配合が可能な農家を選定して情報提供を行い、平成30年度にマッチングを行った結果、松崎養鶏で子実用トウモロコシを利用することとなりました。

養鶏農家の松崎氏は100%国産飼料で育てた鶏卵生産を目指し、7年前に平飼い養鶏を開始しました。飼料原料は、地域で生産された規格外の麦、大豆を有効活用し、魚粉を使わない国

産100%の飼料を給与して生産された卵を地域の直売所等で販売しています。従来の飼料と比べて栄養価を高めることと、生産コストを考慮し、麦の30%量を子実用トウモロコシで代替した結果、栄養価の改善と産卵率の向上につながりました。

【今後の予定】

(有)おおしまは昨年度(R1：2.0ha)から今年度は作付面積を拡大(3.5ha)しています。

本年度は、これまで栽培してきた中で明確になってきた子実用トウモロコシの安定生産を目指していくとともに害虫対策や反収増加に向けた取り組みを通して利用についても引き続き支援をしていきます。



収穫した子実用トウモロコシ



利用前に粉碎した子実用トウモロコシ

鹿行地域におけるCSF(豚熱)ワクチン接種について

茨城県鹿行家畜保健衛生所

CSF(豚熱)とは

CSF(豚熱)とは、CSFウイルスによって起こる豚、イノシシの熱性伝染病で、強い感染力と高い致死率が特徴です。治療法は無く、発生した場合の影響が大きいことから、家畜伝染病予防法で家畜伝染病に指定されています。

なお、以前は「豚コレラ」と呼ばれていましたが、現在は「CSF(豚熱)」と名称が変更されました。

最近の日本におけるCSFの発生状況

平成30年9月、岐阜県で平成4年以来26年ぶりにCSFの発生が確認され、その後、7県(愛

知県、長野県、三重県、福井県、埼玉県、山梨県、沖縄県）において発生が確認されました。また、野生イノシシにおいてもCSFの陽性事例が7月12日時点で17都府県（岐阜県、愛知県、三重県、福井県、長野県、富山県、石川県、滋賀県、埼玉県、群馬県、静岡県、山梨県、新潟県、京都府、神奈川県、茨城県、東京都）において確認されました。

茨城県のCSFワクチン接種状況

茨城県では、令和2年2月17日、県西地区からCSFワクチン接種を開始しました。ワクチン接種の進め方として、感染リスクが相対的に高い地域から切れ目なく接種していく必要があることから、茨城県では、県西地域、県南地域、県北・県央地域、鹿行地域の順に行いました。

なお、CSFワクチン接種については、豚熱に関する特定家畜伝染病防疫指針において、ワクチン接種推奨地域として設定された地域でのみ実施されています。現在ワクチン接種を行っている都府県は、茨城県の他に、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、沖縄県です。

鹿行地域におけるCSFワクチン接種状況

鹿行地域では、4月9日から接種を開始しました。初回の接種は、哺乳豚や20日以内にと畜場に出荷する豚以外の全ての豚を対象に行いました。人員については、1班4名を基本とし、1日に4～6班体制で各農場に接種に行き、特に頭数が多い農場は、複数の班で接種を行いました。

鹿行地域は、豚の飼養頭数が県内の40%を占める最も多い地域ですが、ワクチン接種は予定どおり5月12日に終了し、約100,000頭に接

種しました。

追加ワクチン接種・抗体検査について

初回接種後、約1か月ごとに、前回ワクチン接種しなかった豚を対象に追加の接種を行います。また、繁殖豚については、初回接種後6か月、その後1年ごとに追加接種を行います。追加接種につきましては、1頭当たり接種手数料320円が必要となります。

また、ワクチン接種後約1か月以上経過した個体を対象に採血を行い、抗体の付与状況の確認を行っております。

CSF侵入防止対策

CSF発生予防対策として、ワクチン接種を行っていますが、CSFウイルスの農場への侵入防止には、やはり、飼養衛生管理基準の遵守が重要です。特に、CSFの場合、野生動物や食品循環資源を介してウイルスが農場内へ持ち込まれる可能性が指摘されています。

このことから、今年3月に飼養衛生管理基準が改正され、令和2年11月から豚及びイノシシの所有者は、野生動物侵入防止のための防護柵と防鳥ネットの設置が義務付けられます。また、令和3年4月以降は、肉を含む食品循環資源を給与する場合は、攪拌しながら90℃、60分以上加熱（またはこれと同等以上）することが義務付けられます。

これらの改正点も踏まえた上で、飼養衛生管理基準を遵守し、農場内へのCSFウイルスの侵入を阻止しましょう。

CSFワクチン接種スケジュール



※スケジュールについては、対象豚の状況により前後する場合があります。

「地域資源を利用した脱臭及び蒸発散の技術開発にむけた新たな試験研究について」

茨城県畜産センター生産技術研究室 技師 浅岡 丈 楽
技師 須藤 華 織

1. はじめに

畜産経営に関する苦情のうち、悪臭や水質汚濁に関するものは全体の約7割と非常に大きな割合を占めています（図1）。そのため、今後

持続的で安定した畜産経営を行うためには、これらへの早急な対策が必要とされています。これを受け、茨城県畜産センターでは、今年度から、地域資源を利用した新しい脱臭及び蒸発散

処理技術を開発するための試験研究を開始したので、ご紹介します。

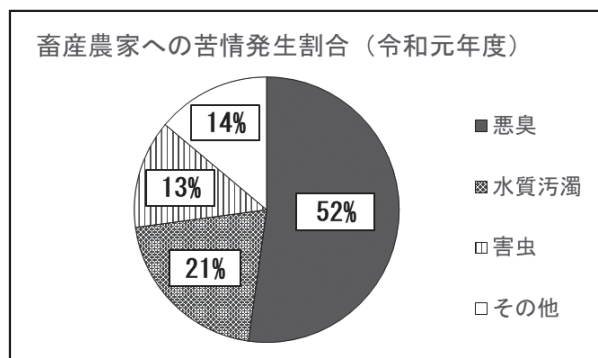


図1 畜産農家への苦情発生割合（農林水産省畜産部調査）

2. 試験内容

① 地域資源を利用した脱臭技術試験

畜産経営で発生する臭気は通常、脱臭装置で処理した後に、大気に放出されています。しかし、この脱臭装置は設置費用が高額で、定期的な維持管理作業が必要となり、農家にとって非常にコストと手間のかかる装置となっています。そこで、当センターでは、設置費用が安価で、設置後の維持管理も容易なビニールハウスと、県内で入手しやすい多孔質資材（ナシ剪定枝、石炭燃焼灰）を用いた簡易脱臭装置開発のための試験を今年度から開始しました（図2）。装置の構造は、ハウス内に引き込んだ臭気を多孔質素材に吸着させ、ハウス内に散水を行うことで臭気を水に溶かし、脱臭を行うというものです。この装置は従来の脱臭装置と異なり、運転によってハウスや充填資材が劣化したとしても、容易に交換が可能であり、この技術が実用化されれば、悪臭の低減に加えて、農家の維持管理作業の簡素化が図れます。

② 地域資源を利用した蒸発散技術試験

本県は富栄養化が問題視されている霞ヶ浦を有しており、「霞ヶ浦水質保全条例」によって、国の排水基準よりも厳しい排水基準値が定められています。そのため、一部の農家では、処理水を「蒸発散」させることで処理を行っています。蒸発散処理は遮水シートを埋設した土壤に

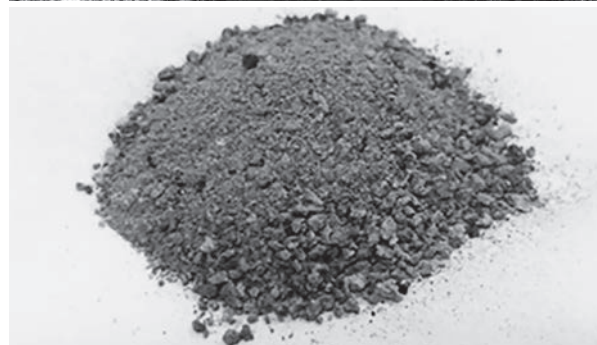


図2 多孔質資材(上:ナシ剪定枝, 下:石炭燃焼灰)

処理水を散布し、蒸発散させるというのですが、これも前述の脱臭装置と同様、設置費用が高く、こまめな維持管理作業が必要なものです。加えて、この処理施設には屋根がなく、天候や気温によって蒸発散量が変わってしまうという欠点もあります。そこで、①脱臭技術試験で使用する多孔質資材は表面積が大きく、蒸発散特性に優れていると予想されるため、これらを充填したビニールハウス内に処理水を散布し、太陽熱によって、大気中に蒸発散させる装置開発のための試験を今年度から開始しました。この技術が実用化されれば、従来の蒸発散処理装置と比較して、設置費用の低減、維持管理作業の簡素化、通年安定した運転が可能になると予想されます。

3. 今後の見通し

今年度は①、②の両試験とも、処理を行う上で効率的な装置の構造や、資材の充填方法の検討を行っていき、来年度以降、実規模装置を用いて運転性能の検証を行っていく予定です。

トウモロコシサイレージの調製のポイント

茨城県農業総合センター 専門技術指導員室 津田和之

畜産経営体の飼料コスト削減には、自給粗飼料生産は重要な役割を果たします。しかし、自給粗飼料の品質が家畜の生産性に影響を及ぼすため、良質粗飼料を生産することが重要です。

ここでは、自給粗飼料のうち、収量の多さや高いエネルギー（TDN）含量の点で優れた作物である飼料用トウモロコシを良質サイレージに調製するポイントを紹介します。

表1 飼料用トウモロコシ熟期別成分(%)

	水分 含有率	粗蛋白質 含有率	TDN 含有率
		乾物中	
乳熟期	80.4	10.2	63.7
糊熟期	75.5	8.2	66.1
黄熟期	72.8	8.5	67.9
完熟期	60.0	8.0	64.4

日本標準飼料成分表(2009年版)より全国平均値

◎収穫適期

サイレージ用のトウモロコシの収穫適期は「黄熟期」です。表1の熟期別成分では、「黄熟期」のTDN含有率が最も高くなっています。刈り遅れると、収量の低下や栄養価の減少がみられますので注意が必要です。表2と図にトウモロコシの熟期別判定方法をまとめましたので参考にしてください。

◎調製時のポイント

適期に収穫したトウモロコシを良質サイレージに調製するためには乳酸発酵をいかに早く進め、品質低下の要因である酪酸の生成を抑えて、安定的に貯蔵できるかが重要です。

そのため、①原料の細断、②十分な踏圧、③最適な水分含量、④pHの低下の四つがポイントです。

① 原料の細断

嫌気性を保持するには材料の細断、踏圧、密封が基本です。切断長は1.5cm以下とします。細断することで原料の貯蔵密度が高くなり、嫌気的な環境が創りだされて乳酸発酵が進みます。

原料を細断するために、収穫機械の細断刃はきちんと研いでおきましょう。さらに、収穫調製時にも細断状態を確認して、必要に応じて調整することを心がけてください。なお、調整は必ずエンジンを止めてから行うようにします。

② 十分な踏圧

スタックサイロやバンカーサイロは詰め込

み作業中にしっかりと踏圧し、その後、速やかにビニールシートで覆い、土や古タイヤなどを重しとして載せておきます。

③ 最適な水分含量

サイレージ発酵に最適なトウモロコシの水分含量は60～70%です。収穫直前の降雨などで水分含量が高い時には、予乾して最適な水分含量に調整します。水分含量が減少すると相対的に現物中の糖含量が高まり、あわせて詰め込み後の排汁による養分損失も防げます。この排汁中には栄養価の高い有機酸、タンパク質、デンプンや糖類等が含まれており、刈取った全量のうち排汁が一割出ると、可消化養分に換算して二～三割が損失するという報告もあります。

また乳酸菌は水分70%で活発に働き、品質に影響を及ぼす酪酸の生成を抑えます。

④ pHの低下

サイレージ詰め後のpHが4.2以下ならば、品質低下の主な原因である、酪酸菌の活動が抑えられ、さらにpHが4.0以下となれば不良発酵が抑えられて、乳酸発酵がすすみます。また、市販の乳酸菌剤を収穫調製時に添加してpHを下げることも効果的です。

◎サイレージの成分や品質を確認しましょう。

今年のサイレージづくりは基本を確認して良質サイレージ生産につなげましょう。成分分析は、各農林事務所畜産振興課を通じて畜産センターで行っています。

県北農林事務所畜産振興課

TEL 0294-80-3303

県央農林事務所畜産振興課

TEL 029-231-0476

鹿行農林事務所畜産振興課

TEL 0291-33-4118

県南農林事務所畜産振興課

TEL 029-822-8521

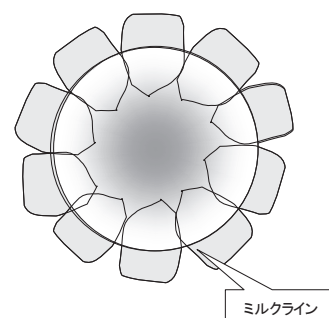
県西農林事務所畜産振興課

TEL 0296-24-9166

表2 飼料用トウモロコシの熟期判定

状況 熟期	トウモロコシ子実の状態
乳熟期	爪で押すとミルク状の汁が出る。子実は白色で柔らかい。
糊熟期	子実が黄色になり始めて、内部はチーズ状・でんぷん質に変化する。
黄熟期	実の表面がくぼみ始め、爪で強く押すと凹む。ミルクラインが子実断面の約1/3から1/2の位置に見られる時期
完熟期	実が完全に固くなり、爪が全然立たなくなる。

図 トウモロコシ子実断面



配合飼料価格安定制度の概況について

一般社団法人 茨城県配合飼料価格安定基金協会

配合飼料価格安定制度は、配合飼料価格の上昇が畜産経営に及ぼす影響を緩和しています。

1 配合飼料における補てんの状況

令和元年度は、発動がありませんでした。

令和2年度第1四半期（4～6月）については、補てん発動がないと見込まれます。

第2四半期（7～9月）についても、現在のところ発動の可能性は低いと予測されます。

(単位：円／t)

区 分		R1第1 四半期 (4～6月)	R1第2 四半期 (7～9月)	R1第3 四半期 (10～12月)	R1第4 四半期 (1～3月)
補てん 単 価	通常補てん金	0	0	0	0
	異常補てん金	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
原 料 価 格	基準輸入原料価格	28,996	29,379	28,812	28,286
	平均輸入原料価格	28,712	27,839	27,788	27,281
	価 格 差	▲284	▲1,540	▲1,024	▲1,005

飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

区分／月平均	R2.2月	3月	4月	5月	6月	
とうもろこし (トン／ブッシェル)	377.5	359.9	320.9	318.7	327.9	↑
大豆油粕(ドル／トン)	290.9	309.8	292.0	284.9	287.5	↑
為替相場(円／ドル)	109.5	108.0	108.6	107.3	107.9	↑
フレート(ドル／トン)	48.4	48.4	41.9	38.3	39.9	↑

資料：飼料月報、業界紙等直近月は月半ば（R2.6.12）までの平均値

(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート全日本配合飼料価格畜産安定基金より

新型コロナウイルス感染症の影響

農林水産省のホームページによりますと、現時点では、穀物等の輸入に関して影響は生じていない模様です。アメリカやカナダでは、物流の遅れなど明確な影響は見られず、春小麦や大豆、とうもろこしの作付けにも影響は特段見られず順調とのことです。また、ブラジルでの大豆の収穫にも影響は見られなかったようです。（6月25日時点）

2 令和2年度の積立金について

令和2年度の単位数量当たりの積立金の額は、加入者で400円／tになりました。

なお、第1四半期及び第2四半期の積立金については、全額免除となりました。

(単位：円／t)

区 分	通常補てん積立金			異常補てん積立金	
	加入者	契約製造業者		契約製造業者	
		基本	積増		
令和2年度	400	400	400	800	上期0, 下期0
平成元年度	500	500	500	1,000	上期0, 下期0

(注) 新規に加入する場合などに別途納付金がかかることがある。

3 茨城県配合飼料価格安定基金協会における令和2年度の契約状況

(1) 契約件数

契約件数（加入者数）は736件であり、前年度より33件の減少となりました。

区 分	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら等	計
2年度	加入者数	259	184	202	71	17	736
	構成比(%)	35.2	25.0	27.4	9.7	2.3	0.4
	前年度(%)	98.5	96.8	92.7	94.7	85.0	100.0
	前年度加入者数	263	190	218	75	20	769
増 減	△4	△6	△16	△4	△3	0	△33

(2) 契約数量

年度当初の年間契約数量は798,528トンであり、前年度より27,449トン減少しました。

畜種別では、採卵鶏と豚の2畜種で全体の75%を占めています。

区 分	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら等	計
2年度	契約数量(t)	70,997	89,498	253,686	346,763	36,988	798,528
	構成比(%)	8.9	11.2	31.8	43.4	4.6	0.1
	前年比(%)	104.0	100.9	95.1	95.1	99.9	100.0
	R1年度契約数量(t)	68,291	88,668	266,710	364,691	37,021	825,977
増 減(t)	2,706	830	△13,024	△17,928	△33	0	△27,449

お知らせ



鶏卵相場厳しい状況が続く

茨城県養鶏協会

5月鶏卵相場（全農M基準）は、大型連休明けの7日に各地で下押しし、11日には大阪と福岡でさらに5円、18日にも各地で5円下がり、東京相場は前年同日と同じ165円に下落。標準取引価格は、安定基準価格を1円下回る160円となり、成鶏更新・空舎延長事業が発動した。

令和2年5月市況

子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
13	一般子豚	10	22,440	22,440	22,440	50
	ベビー豚	262	24,750	14,300	20,996	35
27	一般子豚	36	11,000	10,010	10,486	50
	ベビー豚	228	25,630	17,270	23,049	35

牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
14	和牛	♀ ♂ 去計	81	770,000	215,600	510,047	296	1,723
			115	873,400	265,100	642,142	321	1,998
			196	873,400	215,600	587,552	311	1,890
	F1	経産	10	827,200	30,800	225,280	—	—
		♀ ♂ 去計	0 0 0					

食肉地方卸売市場

株茨城県中央食肉公社

開催日		豚枝肉：日曜、祭日を除く毎日					牛枝肉：毎週月曜日、木曜日				
項目	上場頭数		卸売価格（枝肉1kg当たり単価・円）					屠畜頭数			
	頭数	平均重量（kg）	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛	
豚		10,976.0	80.1	653	654	622	579	467	600	23,194	799.0
牛		頭数	平均重量（kg）	5	4	3	2	1	平均単価（円）		
和牛	A	207	225	476.0	2,258	1,829	1,496	1,048	—	1,905	
	B	11			1,998	1,602	1,137	880	—		
	C	7			—	—	843	643	672		
乳牛	A	—	114	305.0	—	—	—	—	—	633	
	B	6			—	—	—	732	611		
	C	108			—	—	651	673	600		
交雑牛	A	14	67	510.1	—	1,484	1,308	—	—	1,212	
	B	44			1,563	1,389	1,211	902	—		
	C	9			—	1,138	1,030	523	638		

3月の市況は3月集計数値を4月上旬に掲載します。

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
16	和牛	♀ ♂ 去計	36	771,100	251,900	522,438	277	1,879
			0					
			68	1,026,300	309,100	648,919	303	2,136
		去計	104	1,026,300	251,900	605,137	294	2,052

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日			5, 9, 15, 19, 25, 29			
畜種	年齢	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)
乳牛	スモール	♀	0			
		♂	83	196,900	3,300	134,041
		去計	0			
	子牛	♀	83	196,900	3,300	134,041
		♂	2	204,600	202,400	203,500
		去計	1	73,700	73,700	73,700
		去計	1	33,000	33,000	33,000
F1	スモール	♀	4	204,600	33,000	128,425
		♂	47	268,400	33,000	198,164
		去計	60	324,500	104,500	253,202
	子牛	♀	0			
		♂	107	324,500	33,000	229,026
		去計	0			
		去計	1	269,500	269,500	269,500
黒毛和種	スモール	♀	1	269,500	269,500	269,500
		♂	3	512,600	227,700	376,200
		去計	2	503,800	475,200	489,500
		去計	0			
	子牛	♀	5	512,600	227,700	421,520
		♂	0			
		去計	1	440,000	440,000	440,000
		去計	0			
3歳以上	♀	去計	1	440,000	440,000	440,000
		去計	2	144,100	110,000	127,050
		去計	0			
		去計	2	144,100	110,000	127,050

【お詫び】

畜産茨城第484号、全農茨城県本部家畜市場、令和2年4月14日市況に誤りがありましたのでお詫び申し上げます。

和牛 去 平均価格 〈誤〉849,837円 → 〈正〉649,837円

地方競馬場外発売日程

「オフトひたちなか」TEL：029-265-5800

2020年8月

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
オフトひたちなか	大井			船橋			川崎			川崎		浦和			大井	浦和 大井		大井						川崎							船橋

2020年9月

○黒潮盃

○スパーキングサマーカップ

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜 日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
オフトひたちなか	船 橋				大 井				川 崎				大 井			浦 和		浦和 大井			船 橋									

○アフター5スター賞
○東京記念

○戸塚記念

○ゴールドジュニア
○テレ玉オーバルスプリント

○日本テレビ盃

※発売日程は、変更になることがあります。

※勝馬投票券の販売については、当面の間、南関東4競馬場のみの発売とされています。(6/30時点)

※営業時間、勝馬投票券の発売やレース日程の詳細については、オフトひたちなかへお問い合わせください。

令和2年6月市況

子豚市場

全農茨城県本部 子豚市場

開催日	区分	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)
10	一般子豚	17	24,970	24,970	24,970	50
	ベビー豚	214	28,050	11,330	20,975	35
24	一般子豚	30	24,090	23,870	23,972	50
	ベビー豚	280	24,090	13,750	20,352	35

牛市場

全農茨城県本部 家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
14	和牛	♀	79	812,900	240,900	545,753	292	1,870
		♂	90	885,500	443,300	674,214	319	2,114
		去計	169	885,500	240,900	614,164	306	2,005
		経産	17	1,026,300	125,400	566,500	-	-
	F1	♀	0					
		去計	0					

大子町畜産農業協同組合 大子家畜市場

開催日	畜種	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)	平均体重(kg)	kg当たり単価(円)
なし	和牛	♀						
		去計						

開催なし

食肉地方卸売市場

㈱茨城県中央食肉公社

開催日	豚枝肉：日曜、祭日を除く毎日 牛枝肉：毎週月曜日、木曜日									
項目	上場頭数		卸売価格(枝肉1kg当たり単価・円)						屠畜頭数	
	頭数	平均重量(kg)	極上	上	中	並	外	平均	豚	牛
豚	10,307.0	80.0	634	623	599	565	495	578	22,200	904.5
牛	頭数	平均重量(kg)	5	4	3	2	1	平均単価(円)		
和牛	A	200								
	B	29	232	480.4	2,215	1,850	1,403	967	-	
	C	3			1,934	1,620	1,186	801	744	1,916
乳牛	A	-			-	-	-	-	-	
	B	16	161	314.8	-	-	795	749	763	707
	C	145			-	-	797	724	677	
交雑牛	A	19			1,649	1,403	1,148	1,250	-	
	B	55	86	502.9	1,636	1,336	1,134	955	733	1,181
	C	12			-	-	1,032	804	-	

茨城県家畜商業協同組合 茨城県中央家畜市場

開催日			5, 9, 19, 25, 29			
畜種	年齢	性別	頭数	最高(円)	最低(円)	平均(円)
乳牛	スモール	♀	3	188,100	81,400	149,967
		♂	47	247,500	4,400	188,826
		去計	1	221,100	221,100	221,100
			51	247,500	4,400	187,173
子牛		♀	0			
		♂	0			
		去計	1	111,100	111,100	111,100
			1	111,100	111,100	111,100
F1	スモール	♀	42	294,800	44,000	225,133
		♂	38	347,600	124,300	270,571
		去計	0			
			80	347,600	44,000	246,716
子牛		♀	2	214,500	178,200	196,350
		♂	2	227,700	133,100	180,400
		去計	0			
			4	227,700	133,100	188,375
黒毛和種	スモール	♀	1	407,000	407,000	407,000
		♂	0			
		去計	1	407,000	407,000	407,000
			1	407,000	407,000	407,000
	子牛	♀	1	550,000	550,000	550,000
		♂	1	421,300	421,300	421,300
		去計	0			
			2	550,000	421,300	485,650
3歳以上		♀	2	204,600	190,300	197,450
		去計	0			
			2	204,600	190,300	197,450

牛マルキン発動状況

販売月	支払区分	肉専用種(茨城県)	交雑種	乳用種
令和2年4月分	概算払単価	277,953.8円 (※注)	144,130.1円	48,145.1円

※注 肉専用種については積立金不足のため、上記単価の4分の3相当額の支払いになります。

(注)

四半期の最終月以外については、交付金を概算払いし、各四半期の最終月に確定単価で精算払いをしています。(配合飼料価格安定制度の見直しによる生産費用算出の関係によるもの。)また、消費税抜きで算定されています。

◎算定基礎の詳しい情報は、(独)農畜産業振興機構HP(<http://www.alic.go.jp>)をご覧ください。

肉用牛肥育経営安定交付金制度(牛マルキン)ー新型コロナウイルス感染症対応ー

(1) 生産者負担金の納付猶予

令和2年4月末から納付期限を迎える全ての登録肉用牛について当面の間、生産者負担金の納付が猶予されます。猶予対象牛の実際に受け取る交付金額はおよそ4分の3となります。

(2) 算定方法の見直し

令和2年5月支払い分(令和2年3月販売分)から交付金の算定方法が変わります。

① 算定区域の見直し：標準的販売価格の算出について、今までの県別からブロック毎になります。

② もと畜費の見直し：もと畜費の算出に使用している「肉用子牛取引情報」について、近年の子牛の大型化が進む中、同情報のデータが340kg以下に限定されていることから実態が反映されていなかった。そこで体重制限を無くし日齢を182日から365日に変更し、より実態に即した素畜費となるようになりました。

いばらき2大ブランド(常陸牛・ローズポーク)飲食店応援キャンペーンを開催! ～いばらきをおいしく、元気に～

応援

茨城県銘柄豚振興会

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、飲食店が厳しい経営を強いられるなか、茨城県銘柄肉を取り扱う飲食店の応援を目的に、茨城県常陸牛振興協会と茨城県銘柄豚振興会が共催で飲食店応援キャンペーンを実施します。

対象期間内に常陸牛推奨店及びローズポーク飲食店で1,000円以上(税込)ご利用をいただいた方に、抽選で120名様に「常陸牛・ローズポーク食べ比べセット」が当たります。応募方法は、参加店舗で配布する応募ハガキに住所・氏名・電話番号等の必要事項をご記入の上、郵便にて送付して下さい。

肉質のきめ細やかさと柔らかさ、豊かな風味が楽しめる黒毛和牛「常陸牛」と、料理全体の味まで引き上げる確かな旨みと脂の甘みが特徴の「ローズポーク」。この機会に積極的にお店に足を運んでいただき、茨城が誇る2大ブランド肉を味わってみて下さい。そして、お食事後はキャンペーンにご応募していただき、常陸牛とローズポークの食べ比べを楽しんでみて下さい。たくさんのご応募お待ちしております。

○実施期間

令和2年7月23日(木)～9月30日(水)

※当日消印有効

○応募方法

対象店舗でお食事の上、応募ハガキに必要事項を記入し、郵便にてご応募下さい。

○賞品「常陸牛・ローズポーク食べ比べセット」

賞名	賞品	内容量	数量
ローズ賞	常陸牛ロース(焼肉用)	各種500g	40名様
	ローズポークロース(焼肉用)		
肩ローズ賞	常陸牛肩ロース(焼肉用)	各種500g	40名様
	ローズポーク肩ロース(焼肉用)		
モモ賞	常陸牛モモ(焼肉用)	各種500g	40名様
	ローズポークモモ(焼肉用)		
合計			120名様

(※) 常陸牛推奨店、ローズポーク飲食店のうち事業参加店舗が対象となります。詳しくは「常陸牛」・「ローズポーク」のホームページをご覧ください。

**いばらき2大ブランド
常陸牛・ローズポーク
飲食店応援
キャンペーン**
～いばらきをおいしく、元気に～
キャンペーン期間
令和2年7月23日～9月30日

対象店舗で1,000円以上のご利用の方に
「常陸牛・ローズポーク詰め合わせセット」が
抽選で120名様に当たる!

※対象店舗につきましては「常陸牛」「ローズポーク」のホームページをご確認ください。

賞名	賞品	数量
ローズ賞	常陸牛ロース(焼肉用)500g	40名様
	ローズポークロース(焼肉用)500g	
肩ローズ賞	常陸牛肩ロース(焼肉用)500g	40名様
	ローズポーク肩ロース(焼肉用)500g	
モモ賞	常陸牛モモ(焼肉用)500g	40名様
	ローズポークモモ(焼肉用)500g	

※応募方法
常陸牛・ローズポークを1,000円以上(税込)ご利用いただいた方、応募ハガキに必要事項を記入の上、郵便にてご応募下さい。

※応募先
〒311-3155 茨城県東茨城郡茨城町大字土師1975
全国農業協同組合連合会 茨城県本部内
TEL/029-292-8004
FAX/029-292-7743

※応募期間
2020年7月23日(木)～9月30日(水) 抽選期間終了

※賞品
常陸牛・ローズポーク
食べ比べセット(冷凍)

※抽選発表
抽選結果は、本ホームページに掲載いたします。

※お問い合わせ
029-292-8004 茨城県本部内
029-292-7743 茨城県本部内

常陸牛 茨城県常陸牛振興協会
TEL/029-292-8004 FAX/029-292-7743

ローズポーク 茨城県銘柄豚振興会
TEL/029-292-8004 FAX/029-292-7743



いばらきの高品質豚肉
ローズポーク
茨城県銘柄豚振興会

事務局
〒311-3155 東茨城郡茨城町大字土師1975
全国農業協同組合連合会 茨城県本部内
TEL/029-292-8004
FAX/029-292-7743

わたしたちは人と動物の
「これから」を真剣に考えています



森久保薬品株式会社 茨城事業部

下妻市亀崎4011-1 TEL/0296-43-1661

FAX/0296-43-6509 フリーアクセスFAX/0120-436-509

<http://www.morikubo.co.jp>

<http://www.haccp.jp>

県内唯一の食肉地方卸売市場
株式会社 **茨城県中央食肉公社**

代表取締役社長 小野 寺 俊

〒311-3155 茨城県東茨城郡茨城町大字土師字高山1975

TEL/029 (292) 6811 (代)

FAX/029 (292) 6895

H P/ <http://ibaraki-kousha.co.jp/>

市場開催日 { 豚枝肉 (日曜・祭日等を除く毎日)

牛枝肉 (毎週月・木曜日)

公益社団法人 茨城県畜産協会

TEL/029(231)7501 FAX/029(222)2032

○当協会に対する意見・要望

Eメール info@ibaraki.lin.gr.jp

○本紙への掲載「催事・各種情報」

Eメール kobayashi@ibachiku.com

○ホームページ

<http://ibaraki.lin.gr.jp>